長子配付

カラーで見たい人はHPを見てください。

学校HP こちら↓

打上っ子だより

唐津市立打上小学校
令和８年１１月６日（金）
第８号
文責　校長：小山大隆

教育目標　自ら考え行動し、地域や仲間を思い、夢に向かって輝く子どもの育成

秋晴れのもと、笑顔いっぱいの運動会！ ～１０月１７日（土）～

秋晴れの気持ちのよい天候のもと、運動会を開催しました。

子どもたちは、この日を迎えるまで、応援合戦や上級生のソーラン節、低学年のダンス、全校児童によるリレーなど、一つ一つの種目に目標をもって取り組んできました。練習を重ねる中で、友達と声を掛け合ったり、動きをそろえたりしながら、みんなで力を合わせて頑張る姿がたくさん見られました。

本番では、これまでの練習の成果を十分に発揮し、力いっぱい演技したり、仲間を一生懸命応援したりする子どもたちの姿が輝いていました。どの種目にも、一人一人の頑張りと成長が感じられる、素晴らしい運動会となりました。



また、午前中での開催となりましたが、保護者の皆様には、テントの設営や片付けなどにもご協力いただき、ありがとうございました。皆様の温かいご支援のおかげで、気持ちよく運動会を終えることができました。

子どもたちの笑顔と頑張りがあふれる、思い出に残る一日となりました。

小さな思いやりを大きな力に ～赤い羽根共同募金～

子どもたちによる赤い羽根共同募金の活動を行いました。

赤い羽根共同募金は、誰もが安心して暮らせる地域づくりのために役立てられる募金です。困っている人や支援を必要としている人たちのことを考え、自分にできることを行動に移すことが大切です。

子どもたちは、募金の意味を考えながら、１週間にわたって募金活動に取り組みました。「少しでも誰かの役に立てたら」という一人一人の優しい気持ちが集まり、今回の募金額は、**7,234円**となりました。



一人一人の**小さな思いやりが集まることで、大きな力になること**を感じる機会になったことと思います。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

仲間と協力！思い出いっぱいの宿泊学習

５年生が、波戸岬少年自然の家で宿泊学習を行いました。

１日目は、カッターボートに挑戦しました。みんなで息を合わせ、力を合わせなければ前に進まないカッターボート。一人一人が声を掛け合い、協力することの大切さを実感する活動となりました。夜は、楽しみにしていたキャンプファイヤー。元気いっぱいにソーラン節を踊り、会場を盛り上げました。また、名護屋小・加唐小の友達とは、初めてのマイムマイムにも挑戦しました。最初は少し戸惑いながらも、みんなで踊っているうちに自然と笑顔になり、踊り終わる頃には楽しさも最高潮に！学校の枠を越えて、友達との交流を深めることができました。２日目は、みんなでカレーライス作りです。薪割り、火の番、調理など、それぞれの役割を分担し、力を合わせて取り組みました。友達と協力して作ったカレーライスの味は、きっと格別だったことでしょう。



２日間の活動を通して、仲間と協力することの楽しさや大切さをたくさん学んだ５年生。**笑顔と友情、そして新しい発見**がいっぱいの、思い出に残る宿泊学習となりました。

打上の「ココどこ？」～地域の魅力を見つけよう！～





第２問――前回の「ココどこ？」、右写真は「熊野皇神社」です。豊かな自然に囲まれた神社でした。この石碑の後ろから続く石段とその先にある歴史を感じさせる鳥居が特徴です。今度上まで登ってみたいと思います。狛犬が味わい深いそうです。

また、10 月 18 日（日）、赤木日枝神社で、地域の大切なお祭りが行われました。子どもたちと神輿を担ぎました。地域の祭りに参加させてもらって幸せな気持ちでした。野崎宮司様、関係者の方々、来年も参加させてください。

さて、**今回の第３問「ココどこ？」**は、親イノシシ（ウリボウ・子ども）が走るデザインが特徴的な、イノシシ（動物）の飛び出しを注意喚起する「動物が飛び出すおそれあり」の警戒標識です。全国各地にユニークなデザインの動物注意看板が設置されており、イノシシが描かれているケースが多く見られます。今回の看板は、どこにあるでしょうか？

今回紹介した理由は、学校（学校付近）にも出没していることです。多くは夜の時間帯ですが、２～４頭くらい見かけます。子どもたちの安心安全を守るために唐津市の鳥獣対策課に連絡をしています。対策について何か情報をお持ちの方がいらしたら学校までご連絡ください。

２学期は大忙し・・・、行事で伸びよう

２学期は、運動会をはじめとするさまざまな行事や、日々の学習における体験活動など、子どもたちにとって忙しくも充実した毎日が続いています。一つ一つの行事や活動には、準備や練習、友達との協力、時には思うようにいかず悩むこともあります。しかし、そうした経験を積み重ねる中で、子どもたちは確実に成長しています。自分の役割を果たそうとする姿、友達と力を合わせる姿、最後まであきらめずに取り組む姿など、行事の中には、普段の授業だけでは見えにくい子どもたちの成長がたくさん詰まっています。行事は「楽しかった」「頑張った」という思い出をつくるだけのものではありません。その**経験を通して何を学び、どんな力を身に付けたのか。行事の先にある一人一人の成長こそ、大切に**していきたいものです。

ぜひ、ご家庭でも行事や学習活動について、お子さんの話にじっくり耳を傾けてみてください。「何が楽しかった？」「どんなことを頑張った？」「前と比べてできるようになったことはある？」など、少し問いかけていただくことで、お子さん自身が自分の成長を振り返る機会にもなると思います。

１１月１９日（木）には授業参観を予定しています。日々の学習に取り組む姿や、友達と関わりながら学ぶ姿など、子どもたちの成長を感じていただければ幸いです。保護者の皆様のご来校を心よりお待ちしております。



一年生手洗い教室

一年生緑の少年団





六年生租税教室

四年生福祉教室



その他、３年生は社会科見学、虹ノ松原現地研修会、４年生は多くの福祉体験をしています。詳細は学級通信か学校 HP でどうぞ。